

本校では、4月より学校研究課題の研究主題を以下のように設定して、研究に取り組んでいます。

自ら学び かしく生きる 松原っ子の育成

～ICTを活用した算数科における授業展開の工夫～

本校では、今年度の目指す学校像として、「児童の『自分から』の活動を引き出し、いきいきと活動し明るく元気で勢いのある学校」、「教職員が目的意識と見通しをもち学び続ける学校」、「ゴール(身に付けさせたい力)を明確にした授業実践」、を設定しています。

昨年度から鴻巣市より一人一台の学習者用端末が貸与され、本校でもICTを活用した学習が進められています。本校の児童が、ICTを活用することで、『自分から』学び、気づき考え、あきらめずに粘り強く学習に取り組み、自分の考えを表現できるように、また、自分の考えを深めたり広げたりできるように、という願いを込めて本研究主題を設定し、研究に取り組みました。

【本年度の実践】

○家庭学習でのICT活用の推進

週に一度、児童がパソコンを持ち帰り、学年ごとの課題に取り組みました。
自主学習として、ドリルパークにも取り組んでいます。

○ドリルタイム

毎週木曜日の業前時間にICTを使ったドリルパークと紙のプリント問題に取り組んでいます。

ドリルパーク

問題を解き終わったら「学び直し」ボタンを押して、個に応じた問題に取り組めます。

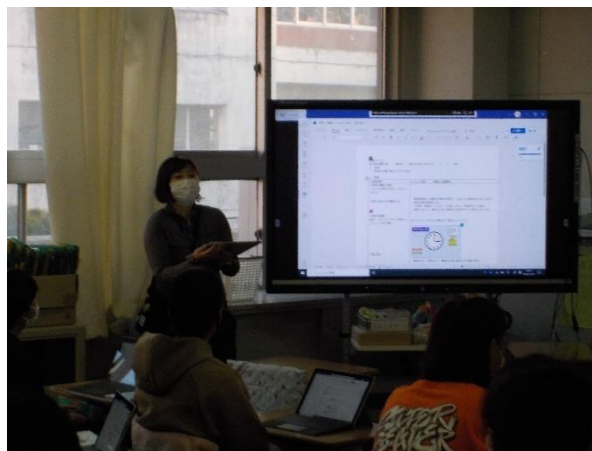
プリント問題

解き方がわからない時は、他の教室や廊下で待機している教務部の教員が指導し、苦手な部分をなくすようにしています。



○授業シートを活用した授業実践

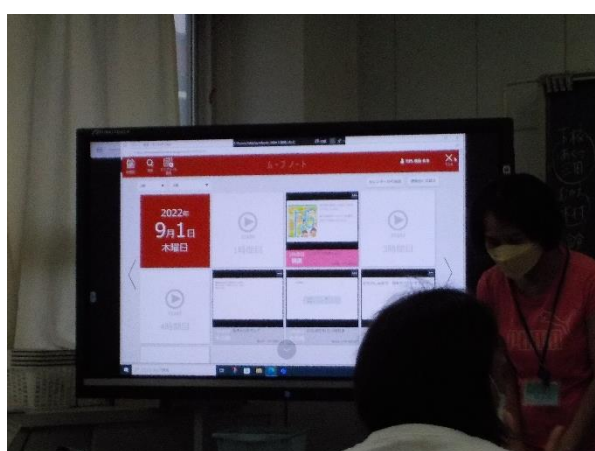
算数科の授業での ICT の効果的な活用例を発表し合う研修会を行いました。



ICT を活用した授業の実践例を、学年ごとに発表し、ICT 活用の効果を検証しました。
様々な種類の実践例があり、授業での活用の幅を広げることができました。

○アプリの使用方法についての研修会

ICT の様々な機能の理解を深めるために研修会を行い、日々の授業の実践に取り入れました。



主に、ドリルパーク、オクリンク、ムーブノート、Forms、Scratch について、使い方をグループごとに調べ、学び合いました。

基本的な使い方から始まり、授業で使用する際の注意点なども確認できました。

本年度の学校課題研究を通して、松原小学校の ICT を活用した学習の場面が増えました。

来年度も引き続き、同じテーマで学校課題研究に取り組み、児童が『自分から』学び、気づき、考え、あきらめずに粘り強く学習に取り組み、自分の考えを表現できるように、また、自分の考えを深めたり広げたりできるように努力してまいります。